

令和7年度 第2回 四街道市文化財審議会会議録

日 時 令和8年2月26日(木) 午前10時～11時40分

場 所 四街道市役所第二庁舎 第2会議室

出席委員 中野照男 委員 鈴木満壽男 委員 西山太郎 委員
渡邊修一 委員 芝崎浩平 委員 小林裕美 委員 中村政弘 委員

欠席委員 1人

事務局 仲田鋼太 課長 三宅慶 主任主事 藤井優規 主任主事

傍聴人 0人

—— 会議次第 ——

1 開会

2 議題

- ① 物井1号墳石棺出土資料の指定申請について (諮問・答申)
- ② 市指定文化財候補資料の指定理由書(案)の確認について
(南作遺跡出土の墨書土器資料群)

3 閉会

1. 開会

2. 議題①

1. 開会

中野 会長 : 本日の議題は2点用意されています。まず会議次第2議題①「物井1号墳 石棺出土資料の指定申請について」事務局からの説明をお願いします。

三宅主任主事 : 物井1号墳から出土した石棺出土資料を一括して、市の指定文化財にしたいと考えています。令和5年度に一度検討いただきましたが、装飾付大刀を含め金属製品の保存処理が全て終わる見込みが立ちましたので、諮問させていただきます。

《事務局より説明》

中野 会長 : ありがとうございます。ただいまの説明をもって指定の申請について諮問されたと考えてよろしいですね。

三宅主任主事 : はい。

中野 会長 : 事務局からの説明について、委員の皆様のご意見、ご質問がありましたらお受けいたします。

渡邊 委員 : 非常に内容の濃い一括遺物です。しかも物井古墳群の中での位置づけとしても、ほぼ唯一と言っていいような文化財的な価値は非常に高いものに間違いないと思います。また、県指定の御山遺跡 SX-015 号墳出土資料との関係も興味深いものがあります。物井1号墳の資料は県指定と同等の価値を有すると考えていますので、文句なし、太鼓判を押せるものだと思います。

三宅主任主事 : ありがとうございます。

芝崎 委員 : 今後の保存のことにに関して、事務局の方からアクリルケースにというお話だったんですが、今回の指定物件すべてについてという意味でしょうか。

三宅主任主事 : 金属製品に関しては、全て同じようなアクリルケースに入れて保存していきます。須恵器や玉類に関しては、特に須恵器はそこまで劣化しないので、今まで通り保存していくような形になるかなと思います。玉類に関しては、棗玉なので、破損を若干考慮していかなければいけないなどは思いますけれども、今のところ現状維持で保存していくような形で考えています。

芝崎 委員 : 本日持ってきていない資料についても同じような形で保存していくということですね。

三宅主任主事 : はい。次回の文化財審議会にはお見せできると思います。

中野 会長 : アクリルケースの中には何かガスのようなものを封入しているんですか。

三宅主任主事 : シリカゲル程度です。ケースなるべく密閉されるような形状にはなっていません。もちろん温湿度管理が完全にできているものではないので、経年劣化は否めないとは思っています。今後はあまり温湿度に影響がないような環境で継続的に保存できることが理想ですが、今は現状維持が精一杯と考えています。

渡邊 委員 : 施設は難しいと思いますが、アクリルケースをさらに低湿保管庫に入れることは考えていませんか。

三宅主任主事 : 指定文化財を長期的に保存できるよう検討していきたいと思います。

中野 会長 : 理由書について2点確認です。まず「保存上の留意点」と記載されている箇所についてです。理由書として「望ましい」という言葉は相応しいでしょうか。
「望ましい」というのは今後の問題であって、現実的に今どうする、どういう状況にあるからどうしているのかという、ある種の「事実」を書いた方がいいと思います。「望ましい」だと、いつになったら実現するのかということになります。であれば、まだその実現性が確保できていないのなら「望ましい」というような書き方ではない方がいいと思います。

三宅主任主事 : わかりました。

中野 会長 : もう一つは、鉄鏃や直刀の一部は「磨耗のため判別不可」と書いてますが、本来に「磨耗した」というふうに捉えていいのでしょうか。

三宅主任主事 : 磨耗した資料もありますが、記載内容については再度検討します。

中野 会長 : 今日の審議の議題のリストを見ると「答申」とまで書いてありますので、今の説明とそれからその後の質疑応答をもって、この資料については、市の指定文化財にするにふさわしいと答申してよろしいですか。

《委員一同 同意》

中野 会長 : 次に会議次第2議題②「南作遺跡（みなみさくいせき）出土の墨書土器資料の指定理由書（案）の確認について」事務局からの説明をお願いします。

《事務局より説明》

中野 会長 : ありがとうございます。墨書はもともと薄かったのでしょうか。

三宅主任主事 : 別紙で図面を載せていますが、もともと薄かったと思います。「六」と書かれているものは、はっきり読み取ることができますが、多文字墨書については、非常に薄いです

中野 会長 : 墨書であることは確認できているんですね。

三宅主任主事 : 墨書であることははっきりしてます。

中野 会長 : 墨書は薄くても、赤外線を当てれば見ることができます。

三宅主任主事 : わかりました。

中野 会長 : 墨書だと思っているものが、「草の汁」であるとか、草の汁を発酵させたものを墨代わりに使っているものがあり、これは赤外線では出てきません。

三宅主任主事 : わかりました

中野 会長 : もし、墨かどうかの確認が取れていなければ、そういうものも試してみると面白いと思います。

三宅主任主事 : わかりました。

中野 会長 : 他にご意見、ご感想などございますか。資料を見たうえで、再度議論をしましょう。

《資 料 確 認》

中野 会長 : 「史料」と「資料」どちらの方がよろしいのでしょうか。

三宅主任主事 : 千葉県指定資料や近隣の市町村の事例を確認します。

渡邊 委員 : 千葉県指定文化財の墨書は「資」を使っています。

中野 会長 : 保存についてですが、先ほど言ったように赤外線を使えば読めます。ですから、薬剤等は使わない方がいいと思います。

三宅主任主事 : 現状のまま保存しておきます。

西山 委員 : 保存場所についてはどうでしょうか。

中野 会長 : 保存で大敵なのは「光」と「空気」です。光は暗いところに置けばいいですが、空気に晒されていると、それで劣化します。

西山 委員 : 真空状態にするのがよいのでしょうか。

中野 会長 : 真空状態にするほど、脆弱ではないと思います。

三宅主任主事 : 温湿度は関係ないでしょうか

中野会長 : 墨自体は色が薄くなるだけで、完全に完全に消えてしまうことはありません。

鈴木 委員 : 墨書土器の形は、何か系譜のようなものはあるのでしょうか。

三宅主任主事 : 今後精査していきます。

芝崎 委員 : 指定されると、他の市町村にも周知されるような形になります。貸し出しの依頼の可能性も出てくると思うので、計画的にレプリカの作成をしておいた方がいいと思います。その時に、少し文字を読めるように加工しておく、活用できるかと思っています。

三宅主任主事 : レプリカの作成も、計画的に実施できればと思っています。

中野 会長 : 他にご意見ございますか。以上で、議題は終了いたします。事務局から何かありますでしょうか。

三宅主任主事 : 資料館について、途中経過をご説明いたします。

《事務局説明》

- 中野 会長 : バックヤードはどのような仕様ですか
- 三宅主任主事 : 基本的には荷解き室として使用する予定です。その他、収蔵庫としても一部利用していく予定です。完全な温湿度管理は難しいですが、密閉空間になるように協議中です。
- 中野 会長 : 独立した収蔵庫は予定していますか。
- 三宅主任主事 : 現状では、予定していません。
- 中野 会長 : 心配なのは2階という点です。資料の搬入する際の車寄せのスペースや2階に運ぶためのエレベーターの速度など考慮が必要です。
- 三宅主任主事 : 計画当初は1階を想定していましたが、協議を重ね2階に設置する方向性になりました。資料の搬入方法については、今後、十分な検討が必要だと考えています。
- 中野 会長 : 資料の安全性を考えるのであれば、出来れば人荷用の速度が遅いものが理想です。
- 三宅主任主事 : エレベーターの仕様については確認します。
- 芝崎 委員 : 空調などは文化財担当課の意図や意向は伝わっているのでしょうか。
- 三宅主任主事 : 要望はしています。
- 芝崎 委員 : 空調が資料に直接あたるような仕様は避けた方がいいと思います。
- 三宅主任主事 : 資料は全て展示ケースに入れる予定です。
- 中野 会長 : 資料の借用はもちろんですが、自前の資料も保存・保管していく事を考えたら、出来る限り空調や空気そのものも配慮した方がいいと思います。
- 芝崎 委員 : 建築面では難しくとも調湿材や、UV フィルムを貼るなど展示ケースや展示の方法で工夫もできるかと思います。
- 三宅主任主事 : わかりました。
- 中野 会長 : 以上で、本日の議題はすべて終了しました。議事の進行を事務局に返させていただきます。
- 仲田 課長 : 以上をもちまして、令和7年度第2回四街道市文化財審議会を終了します。本日はありがとうございました。

会議録署名人 中野 照男
会議録署名人 西山 太郎